

令和7（2025）年度 研修計画

令和7（2025）年4月

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会

大阪福祉人材支援センター

研修グループ

地域共生社会の実現に向けて、包括的な支援体制の構築が求められている。また、社会的孤立や虐待、格差の拡大、排除など今日的な人権を取り巻く諸問題も一層複雑化・多様化している。一方で、人材確保・定着・離職防止が引き続き喫緊の課題である。

本センターでは、集合研修での学び合いの場とともに、オンラインやオンデマンドも含めて福祉現場の職員が広く学ぶ機会を提供し、福祉に関わる制度・施策の動向や福祉の理念・価値について、研修内容の一層の充実化を図り、福祉業務に携わる人材のスキルアップにつなげていく。とくに、その中核を担う職員の育成とともに、階層ごとの専門性の高い人材の養成および職員の定着、離職防止に資する取り組みを引き続き強化する。

1 新しい福祉の動向に対応した研修の企画・実施

- (1) キャリアパス対応生涯研修（4 階層）の充実
- (2) 処遇改善に向けたキャリアアップ研修等の実施
- (3) 人権研修（社会的孤立、虐待、自殺、多様性等）の充実
- (4) 各研修を通じて、とくに初任者・中堅層を対象としたフォローアップ企画の充実

2 地域福祉を推進する人材養成研修

- (1) 地域共生社会の構築をめざした市町村社会福祉協議会役職員等に対する研修
- (2) 地域福祉のコーディネータースキルアップ（CSW 等）研修
- (3) 民生委員児童委員・主任児童委員研修

3 福祉専門職の養成、福祉専門資格の取得支援研修の実施

- (1) 認知症介護専門研修（実践者・開設者・管理者・小規模多機能）
- (2) 喀痰吸引等に関する研修
- (3) 教育・保育施設従事者の育成のための研修
- (4) 救護施設・障がい等福祉従事者の育成のための研修
- (5) 児童福祉施設の人材確保と養成のための研修
- (6) 階層別人権研修、ハンセン病に関する研修等さまざまな人権研修
- (7) 保健師・看護師、栄養士・調理員に対する研修

4 社会福祉施設役職員等の経営力ならびに専門性を高める人材養成研修

- (1) 法人・施設の経営やリスクマネジメント等に関する研修
- (2) 施設種別・階層別職員専門研修
- (3) 課題テーマ別専門研修
- (4) スーパーバイザー等リーダー職員の養成研修

5 研修情報などの収集・提供

- (1) 研修スキル・教材、社会福祉に関する情報の収集・発信
- (2) ニーズに沿った実施方法による研修の開催
- (3) 研修案内等の HP の充実、及び SNS の活用
- (4) 研修ニーズに応えた研修体系の検討

6 福祉に求められる研修の企画・実施

- (1) 離職防止、職員定着を促す研修の充実
- (2) 課題を持つ当事者との交流等を図る人権研修の実施

令和7(2025)年度 開催予定の研修

※1 調整の結果、変動の可能性があります。
 ※日数は「1回の研修につき行う日数」
 ※回数は「年度内に行う研修」回数。

<分野共通>

区分	研修名	日数	回数	開催時期(予定)	参照ページ
人材育成・スキルアップ	福祉職員キャリアパス対応生涯研修(初任者)	3	2	5月、9月	4
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修(初任者) フォローアップ研修会	1	1	2月	4
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修(中堅職員)	3	2	6月、10月	4
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修(中堅職員) フォローアップ研修会	1	2	11月、3月	4
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修(チームリーダー)	3	2	7月、11月	4
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修(施設長等運営管理職員)	2	1	7月	5
	福祉職員研修(OJTリーダー養成)	3	2	5月、1月	5
	スーパーバイザー養成基礎研修	1	2	7月、8月	6
	スーパーバイザー養成基礎研修 フォローアップ企画 意見交換会	1	1	(調整中)	6
	スーパービジョン実践者養成ゼミナール	4	1	9月～12月	7
組織運営	労働セミナー	-	2	(調整中)	8
	社会福祉法人監事研修	1	1	(調整中)	8
	社会福祉施設長研修	1	2	6月、1月	9
	新) 職員の離職防止のための研修①集合	1	1	7月	9
	職員の離職防止のための研修②動画配信	-	1	9月～10月	9
簿記・会計	社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座	5	1	7月～9月	10
	社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座(動画)	-	1	12月～2月(予定)	10
	社会福祉法人会計の簿記中級講座	4	1	隔年実施(次回令和8年)	10
	会計管理者・担当者研修	1	1	9月	11
リスクマネジメント・ストレスマネジメント	リスクマネジメントに関する研修(高齢・障がい・児童保育)	1	3	(調整中)	12
	感染症・食中毒予防対策講習	-	2	6月～7月 11月～1月	12 13
	個人情報保護研修(基礎・応用①②)	1	3	11月～12月	13
	苦情解決第三者委員研修	1	1	(調整中)	14
	メンタルヘルス研修(一般職)	1	1	8月	14
	メンタルヘルス研修(主任・管理職)	1	1	8月	14
	メンタルヘルス研修(テーマ別)	1	1	(調整中)	14
サービスマナー・援助技術	新入職員のためのサービスマナーセミナー(入門)	1	3	4月	15
	サービスマナーセミナー(初級クラス)	2	1	5月	15
	サービスマナーセミナー(リーダークラス)	2	1	6月	15
	面接相談援助技術基礎講座	1	1	6月	16
	対人援助専門職講座	3	1	8月	16
	ファシリテーション研修(基礎編)	2	1	7月	17
	会議ファシリテーション技術ブラッシュアップ研修(フォローアップ編)	1	1	2月	17
地域福祉 共生のまちづくり	地域福祉のコーディネータースキルアップ研修 基礎研修	5	1	7月～8月	17
	地域福祉のコーディネータースキルアップ研修 専門研修(テーマ別)	1	1	10月	17
	地域福祉のコーディネータースキルアップ研修 専門研修(事例検討)	1	1	11月	18
	地域福祉のコーディネータースキルアップ研修 専門研修(応用①事例研究)	1	1	12月	18
	地域福祉のコーディネータースキルアップ研修 専門研修(応用②学び合い)	1	1	1月～2月	18
	ソーシャルインクルージョン研修	1	1	9月	19
	地域協働のための研修	1	1	11月	20
職種別	保健師・看護師研修(高齢・障がい)	1	1	6月	21
	保健師・看護師研修(保育・児童)	1	1	8月	21
	栄養士・調理師研修(高齢・障がい)	1	1	9月	22
	栄養士・調理師研修(保育・児童)	1	1	10月	23
	栄養士・調理師研修 情報交換会	1	1	1月	22
人権	さまざまな人権問題に関する研修	1	1	12月	23
	ハンセン病問題から学び考える人権研修	1	1	(調整中)	23
	当事者との交流人権研修	1	1	(調整中)	23
	施設階層別における人権研修	-	5	11月	24
	スーパーバイザークラスにおける人権研修	-	2	2月	24
	新) 人権感覚を豊かにする研修①(全職員)	-	1	7月～8月	24
	人権感覚を豊かにする研修②(全職員)	-	1	9月～10月	24
	人権感覚を豊かにする研修③(一般職) 施設単位	-	1	11月～12月	24
	人権感覚を豊かにする研修④(管理職)	-	1	1～2月	24

<分野別>

区分	研修名	日数	回数	開催時期（予定）	参照ページ
高齢	老人施設課程（基礎コース）	1	1	7月	25
	老人施設課程（応用コース）	1	1	7月	25
	老人施設課程（テーマ別Ⅰ）	1	1	9月～10月	25
	老人施設課程（テーマ別Ⅱ）	1	1	（調整中）	25
	高齢者施設ケアマネジメント研修	2	1	11月	26
	介護技術の基本研修	-	1	5～6月	26
障がい・成人	障がい児者・救護施設課程（基礎コースⅠ：通所/入所）	2	2	6月	27
	障がい児者・救護施設課程（基礎コースⅡ）	1	1	10月	27
	障がい児者・救護施設課程（応用コース）	1	1	8月	28
	障がい児者・救護施設課程（テーマ別Ⅰ）	-	2	7月～8月、1月～2月	28
	障がい児者・救護施設課程（テーマ別Ⅱ）	1	1	12月～1月	28
	障がい児者施設専門ゼミナール	4	1	9月～12月	29
	障がい等福祉従事者研修（世話人）	1	2	6月、8月	29
	障がい等福祉従事者研修（非常勤職員）	1	2	8月	29
教育・保育	教育・保育施設課程（初任者クラス）	3	1	5月～7月	30
	教育・保育施設課程（中堅クラス）	4	1	7月	30
	教育・保育施設課程（リーダークラス）	1	2	11月	30
	保育士・保育教諭のための保護者支援・子育て支援連続講座	5	1	6月～11月	31
	保育研修（テーマ別Ⅰ）	1	1	8月	32
	保育研修（テーマ別Ⅱ）	1	1	9月	32
	保育研修（テーマ別Ⅲ）	1	1	10月	32
	保育研修（テーマ別Ⅳ）	1	1	12月	32
	保育研修（Zoom）	1	1	11月	32
	保育士・保育教諭研修	1	1	（調整中）	32
	障がい児保育専門ゼミナール	4	1	5月～9月	32
	乳児保育専門ゼミナール	4	1	6月～9月	32
	児童	児童施設課程（基礎コースⅠ）	2	1	5月
児童施設課程（基礎コースⅠ）フォローアップ研修		1	1	2月	33
児童施設課程（基礎コースⅡ）		1	1	9月	33
児童施設課程（応用コース）		1	1	12月	33
児童福祉施設基幹的職員研修		3	1	隔年実施（次回令和8年）	33
市町村社協	市町村社協 新任職員研修	5	1	4月～5月	35
	市町村社協 中堅職員研修	3	1	（調整中）	35
	市町村社協 管理職研修	1	1	7月～9月	35
	市町村社協 事務局長研修	1	1	7月～9月	35
民生委員児童委員	新任民生委員児童委員および主任児童委員研修	-	2	6月～7月、9月～2月	36
	民生委員児童委員フォローアップ研修	1	2	10月	36
	中堅民生委員児童委員研修	1	2	10月～11月	36
	民生委員児童委員地区委員長研修	1	1	12月～1月	37
	民生委員児童委員リーダー研修 ※一斉改選年のため開催無し	-	-	-	37
	主任児童委員研修	-	1	1月～2月	37
	市町村民生委員児童委員協議会会長・副会長研修	1	1	12月～2月	37

<その他>

区分	研修名	日数	回数	開催時期（予定）	参照ページ
資格取得関連	認知症介護実践研修実践者研修	6	2	6月～8月 11月～1月	38
	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	2	2	10月、3月	38
	認知症対応型サービス事業管理者研修	2	2	10月、3月	39
	認知症対応型サービス事業開設者研修	1	2	10月、3月	39
	介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修	18	1	6月～11月	39
職場研修支援	アウトリーチ型研修		通	年(4月～3月)	40
府民・学生対象	児童福祉施設で生活する子どもたちを理解する講座と施設での実習	9	1	10月～1月	40

【オンライン】:リアルタイムで受講する研修形式(Zoomを使用)
 【オンデマンド】:予め撮影した動画を一定の期間内で視聴する研修形式

分野共通

人材育成・スキルアップ研修

○福祉職員研修～福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程研修～

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
初任者	勤務年数が 半年～2年以下 の職員	サービス提供者、チームの一員としての基本姿勢を習得し、自己学習や事前学習を通じて、福祉職員の基本を習得します。 ・福祉職員の心構えを学び、仲間とともにこれからのキャリアを考える研修です。 ・グループワークを中心とした学びの中であなたの未来図を描きましょう！ ・2月に3日間の研修を振り返り、交流の機会としてのフォローアップ研修を実施します。	①5月16、20、28日 ②9月8、16、22日 2回 各3日間 定員 ①30名 ②30名 フォローアップ研修 2月6日
中堅職員	勤務年数が 3年以上の職員	中堅職員としての役割遂行の基本やメンバーシップ、チームワークの再確認を習得し、自己のキャリアアップの方向性を示唆します。 ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・中堅職員としての役割とキャリアを確認できる機会です。 ・11月と3月に3日間の研修を振り返り、交流の機会としてのフォローアップ研修を実施します。	①6月10、20、27日 ②10月14、23、30日 2回 各3日間 定員 ①30名 ②30名 フォローアップ研修 ①11月11日 ②3月10日
チームリーダー	主任、係長等の チームリーダー の役割を担う 職員	福祉サービスの専門性や組織力を高めるための能力開発や人材育成のあり方を学び、指導的職員の役割行動を理解する内容です。 ・これまでの自分の職業人生を振り返り、これからのキャリアについて考えます！ ・演習を通じて、今のリーダーに期待される役割の基本を習得します！ ・職場での問題解決方法を学び、個人、さらにはチームにおける問題解決能力を育みます！	①7月8、15、22日 ②11月13、20、27日 2回 各3日間 定員 ①30名 ②30名

施設長等 運営管理 職員	施設長・管理者 および近い将来 その役割を担うと 想定される職員	職場環境の整備や運営のあり方、職員の能力開発や職場の問題解決の手法等を学び、運営管理職員の具体的な役割を理解します。 ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・管理職としての役割を理解し、公私ともに充実したステージの実現をめざします。	7月28日、31日 1回 2日間 定員 30名
--------------------	---	---	-------------------------------

○福祉職員研修OJTリーダー養成

対象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
主任、リーダー クラス職員、 研修担当者	職員が互いを高め合う職場となるためのOJT推進の要となるOJTリーダーの役割を認識し、OJTの基本・コーチングの基本・時代に合った人材育成法方法等を学びます。課題実践とフィードバックを行い習得を高めます。 個々の成長にスポットをあて、職場内のコミュニケーションやリーダーとしてのスキルアップを意見交換とワーク実戦で体感します。 ・時代に合った人材育成法を学びます。 ・受講した内容を課題として実践することで「わかる」を「できる」に繋がります！ ・グループワークで実際の現場を想定しリーダーの役割を考えます。 ・リピーターもおられる人気の研修です！	① 5月8、14、29日 ② 1月7、8、27日 2回 各3日間 定員 ①36名 ②36名

○スーパーバイザー養成基礎研修

対象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
これからスーパーバイザーの 役割を果たしていく 立場にある職員	新任職員のモチベーションを高め、業務に携わってもらい、支援の仕事に魅力を感じてもらうためには、どのような関わりが必要か、などについて学びます。やりがいを持って働きつづける「職場づくり」の大切さとそれを導く「リーダーシップ」について一緒に考えます。 ・「一緒に”考え・実践・育つ”意識が持てます！ ・自分にとっても後輩職員にとっても、居場所となる職場づくりが学べます！ ・様々な題材でソーシャルワークを考えます。 ・集合研修のグループワークで他者と情報交換！	① 7月29日 ② 8月6日 2回 各1日間 定員 各50名

○スーパーバイザー養成基礎研修 フォローアップ企画（意見交換会）

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
スーパーバイザー養成基礎研修を修了した方	<p>「理想的な SV とは」「後輩や新人の職員指導のあり方」など、研修受講後の日々の実践を振り返り、同じ立場の方同士での意見交換を行うことを目的としています。</p> <p>・受講した内容や日々の実践の再確認ができます！ ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換ができます！ ・スーパーバイザー養成基礎研修を受講された方はセットで受講することで学びが深まります！</p>	調整中 1日 1日間 定員 30名

○スーパービジョン実践者養成ゼミナール

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
<p>スーパーバイザーの役割を果たす立場にある職員（主任級、指導的職員）および今後それに就く職員</p> <p>※人権研修対象</p>	<p>1人ひとりの専門職が十分に能力を発揮し、実践の中でスキルアップを図ることができるような「スーパービジョンの体制整備とその方法（技術）・知識等」について、講義と演習を通して学びます。</p> <p>・受講者自身が現在抱えている悩みや具体的事例をもとにスーパービジョンの実践演習を行います。 ・少人数での演習の中でスーパーバイザー役とスーパーバイジー役を体験することで、職員指導のスキルアップや日々の実践の振り返りの機会となります！</p>	9月12日、 10月17日、 11月14日、 12月12日 1回 4日間 定員 30名

組織運営研修

○労働セミナー

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
法人の施設長 ならびに 管理担当職員	<p>管理職員には、職員が安心して働ける職場づくりの形成と適正な組織運営を行うための労務管理が求められます。今年度の研修では、労務管理の視点から、「法改正に伴う最新情報」と「福祉現場におけるカスタマーハラスメント」を学びます。</p> <p>・2つのテーマでオンライン講座を開催します。 講義と演習で労務管理担当者が知っておくべき最新情報を学びます。</p>	<p>7月～9月 2回 定員 未定 【オンライン】</p>

○社会福祉法人監事研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
社会福祉法人の監事および運営関係者等	<p>監事業務に必要となる適切な法人運営を中心に学び、施設・事業所における監事の役割、担当者の業務についても注意すべき点を解説します。</p> <p>講師によるわかりやすい講義と、さまざまな事業所との意見交換ができるグループワーク（※予定）で構成し、即実践できる内容となっています。</p> <p>・監査におけるポイントを学びます！ ・監査する側の視点、監査を受ける側の視点、両方の視点で理解を深めます！ ・日々の業務改善、点検の機会に！</p>	<p>調整中 1回 1日間 定員 未定</p>

○社会福祉施設長研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
施設長	<p>理事長・施設長、管理職員として、よりよい施設運営に関する課題などについて考える研修を予定しています。</p> <p>・1 回目の研修では、大阪府社会福祉施設経営者部会との共催で行い、福祉施設の共通の課題など、より身近なテーマを選定して実施します。</p> <p>・2 回目の研修では、オンラインによる講義と演習などのグループワーク等を実施し、それぞれが意見交換できる場を設けます。</p>	調整中 2回 1日間

○職員の離職防止のための研修 ①②

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
施設長・管理職 採用担当者 など	<p>本研修では、新人職員や中途採用者の定着率を向上させるためのポイントを学びます。</p> <p>職員が退職を考える理由等を分析し、自職場を評価する作業の中で、より良い職場環境と「職員を幸せにすること」を改めて考えなおし、管理職の人的マネジメント力の向上を図ります。</p> <p>・現場経験者の講師が伝える臨場感と人材コンサルティングで磨いたノウハウから、人材育成の本質を確認します。</p> <p>・早期離職防止について、現場ですぐに改善できる取り組みなど豊富な事例をもとに演習を行い、管理職の離職防止のスキルを磨きます。</p> <p>・本研修は昨年度好評をいただいたオンライン研修をオンデマンド版に編集しなおした研修と新規で集合による研修を実施します。</p>	<p>① 集合 7月16日 1回 定員 60名</p> <p>② 動画配信 9月～10月 1回 定員 なし</p>

簿記・会計研修

○社会福祉法人会計の簿記講座

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
入門 初級	会計の実務担当者（会計実務の経験が2年未満程度）	<p>（入門） 会計基準に基づく社会福祉法人簿記の実務の基礎となる会計の仕組みを理解することを目標とします。</p> <p>（初級） 日常の取引の仕訳、貸借対照表・資金収支計算書・事業活動収支計算書作成までを目標とします。</p> <p>・入門編、初級編とも集合研修で学びます！ ・講師とアシスタント講師の2名体制 わからないことは即質問で解消できます。 ・同じ立場の他法人・事業所の職員とも悩みを共有！ ・最終日は「実力確認テスト」で自身の学びを確認！自身のスキルアップにつながります！ ※テストによる合否判定はございません。</p>	<p>（入門）1日 7月22日 （初級）4日 8月5日 8月19日 9月2日 9月16日 定員 約50名</p>
入門 初級 （動画）	会計の実務担当者（会計実務の経験が2年未満程度）	<p>上記「入門・初級」の内容をオンデマンドで学べます。</p> <p>・オンデマンド配信講座 ご自身のペースで学びます！</p>	<p>12月～2月（予定） 1回 【オンデマンド】</p>
中級	初級編受講者および法人の会計担当者（会計実務の経験が2年以上程度）	<p>隔年実施（本年度は休講）</p> <p>※令和8（2026）年度に開講予定</p>	-

○会計管理者・担当者研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
社会福祉法人・ 施設の運営管理者 および 会計担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎編（午前） 新任の本部運営管理者または新任会計管理者を対象に、会計管理の基礎、税務の基礎知識、事務スケジュールなど、管理者として知っておくべき概要を学びます。 ・実践編（午後） 本部運営管理者、会計管理者、会計担当者を対象に、法の改正や新しい制度の情報をもとに、施設運営に与える影響や経営に役立つ内容をポイントを絞って学びます。 <p> <i>・公認会計士より、最新の情報を学びます！</i> <i>・資料の内容も豊富で、日常の業務に見返して使えます！</i> <i>・基礎編と応用編を選んで受講出来ます！</i> <i>・講師に会場で直接質問出来ます！</i> </p>	9月19日 1回 1日間 定員 各60名

リスクマネジメント・ストレスマネジメント研修

○リスクマネジメントに関する研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
社会福祉 施設職員	<p>社会福祉施設におけるリスクマネジメントの認識、仕組みづくり、報告や記録での事実の伝え方などについて学び、サービスの質の向上の取り組みを推進することを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分野ごとの研修です！ ・弁護士の講師より、リスクマネジメントとはを学びます！ ・実践報告で施設の取り組みがヒントとなります！ ・グループワークで意見交換！ ・様々な考え方を知る機会となります！ 	<p>(調整中)</p> <p>3回 各1日間 定員 各60名</p>

○感染症・食中毒予防対策講習

	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
		<p>★第1回・第2回共通のおすすめポイント</p> <p>・オンデマンド研修なので、好きな時間に何度でもご視聴いただけます！個人での視聴はもちろん、複数人での職場内研修にもぜひご活用ください！</p>	
第1回	福祉施設に 勤務する職員 施設単位での 申込	<p>夏場に発生が懸念される食中毒や感染症の予防対策・注意喚起に関する内容を学び、各施設・事業所における衛生管理等の点検と一層の強化を目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季に注意すべき食中毒や感染症の種類、原因・対策を再確認します！ ・実際に事業所で取り組んでいる工夫等の実践報告から、自施設の対策だけでなく視野を広げて学びます。 ・いま行っている衛生管理の点検の機会に！ 	<p>6月～7月 1回 定員 なし 【オンデマンド】</p>

第2回		<p>冬場に流行が懸念されるインフルエンザ等の感染症の予防対策・注意喚起に関する内容、また最新の動向を学び、各施設・事業所における感染症対策の点検と一層の強化を目的としています。</p> <p>・冬季に注意すべき感染症の種類や原因・対策を再確認します！ ・感染症における最新の動向を学びます！</p>	<p>11月～1月 1回 定員 なし 【オンデマンド】</p>
-----	--	--	---

○個人情報保護研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎	福祉施設に勤務する個人情報管理担当職員 一般職員 等	<p>福祉現場における個人情報保護について学び、利用者の権利を擁護するとともに、個人情報を適切に利用し、支援の質を高める研修です。</p> <p>・弁護士である講師から、個人情報を基礎から講義を中心に学びます！ ・福祉職員として守るべきこと、知っておくべきことが身につきます。</p>	<p>11月18日 1回 1日間 定員 90名 【オンライン】</p>
応用①	福祉施設に勤務する個人情報管理担当職員 一般職員 等	<p>研修の狙い（上記と同じ）</p> <p>・福祉現場からの質問をまとめた「身近な疑問に答える Q&A」をもとに、講師である弁護士から学びます！ ・実践報告では、施設職員から、実際に行っている具体的な個人情報についての取り組みについて学びます。</p>	<p>12月3日 定員 各50名 【オンライン】</p>
応用②	福祉施設に勤務する個人情報担当職員、主任、管理職 等	<p>研修の狙い（上記と同じ）</p> <p>・裁判事例から個人情報漏えいのリスクと対応、管理者としての取り扱いの留意点を、講師である弁護士から学びます！ ・グループワークで他者と学びあいます。</p>	<p>12月9日 定員 各50名 【オンライン】</p>

○苦情解決第三者委員研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
苦情解決第三者委員、苦情受付担当者、苦情解決責任者、その他関心のある職員	<p>利用者目線に立ち、“福祉サービスのあり方”について基礎的な知識を学びます。</p> <p>また、「第三者委員の役割ってなに?」「苦情解決に向けて他の事業所はどんな取り組みをしているの?」そんな日頃の疑問の解決と、第三者委員活動への理解を深めることを目標とします。</p> <p>・グループワークでの意見・情報交換を通して、モチベーションアップを目指します!</p> <p>・第三者委員の方はもちろん、日頃から利用者や家族と関わっておられる職員の方も、学びや知識を深めることができます。</p> <p>・普段の振り返りと、今後の取り組みのヒントを考える機会となります!</p>	調整中 1回 1日間 定員 未定

○メンタルヘルス研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
一般職	対人援助職における初任者 ・中堅クラス	<p>メンタルヘルス対応の重要性や職員個人としての「予防」と具体的な対策について、講義とグループワークを通じて学びます。</p> <p>・ストレスのメカニズムを学び、自分自身のストレス状態やメンタルヘルス不調に気づくためのヒントを得ることができます!</p>	8月29日 1回 1日間 定員 35名 【オンライン】
主任・管理職	対人援助職における概ね主任クラス以上	<p>メンタル不調による休職者の復帰後のケアや組織として取り組むべきメンタルヘルス対応のポイント等、実践的な内容を通じて自身のケアだけでなく周りの職員への働きかけについて学びます。</p> <p>・メンタルヘルスの問題を起こさない職場づくりについて考える機会となります!</p>	8月29日 1回 1日間 定員 35名 【オンライン】
テーマ別	福祉施設役職員 ・市町村社協役職員	<p>職場のメンタルヘルス不調の現状や風通しの良い職場づくりについて学びます。</p> <p>・自分も相手も大切にコミュニケーション「アサーション」について学びます。</p> <p>・職員一人ひとりがいきいきと働くことができる職場づくりのヒントを得る機会として、是非ご活用ください!</p>	10月28日 1回 1日間 定員 36名

サービスマナー・援助技術

○サービスマナーセミナー

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
新入職員のためのサービスマナーセミナー（入門）	4月1日 採用の 新卒職員、 福祉施設 1年未満 の方	新入職員を対象に「社会人、組織人としての心構え」「職場の人間関係」「ビジネスマナーの基本」「福祉職にとって人権とは」等、基本的なサービスマナーについて学びます。 ・集合研修！1日で基本的なマナーを学びます！ ・ペアワークで実践！今後の業務に活用できます！ ・福祉施設で働くイメージがつかめます！	4月21、22、28日 3回 各1日間 定員 各80名
サービスマナーセミナー（初級クラス）	福祉施設における 初級職員	「質の高い福祉サービス」「気持ちを通うコミュニケーション」「ビジネスマナーの基本と実践」「プロとしての話し方」「対人援助のプロになる」等、グループワークを通じて日々の実践を振り返り、基礎をしっかりと身につける研修です。 ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・基本的なサービスマナーを丁寧に学び、今後の自分の仕事に大いに活用できるように実践力を高めます！	5月19、21日 1回 2日間 定員 60名
サービスマナーセミナー（リーダークラス）	福祉施設における リーダー職員	「リーダーに求められる話力の習得」「マナーの習得と実践」「学び方を知る」「リーダーシップの発揮」「組織力向上と職場の活性化」等に着目し、ワークを通じてリーダーとして必要なことを身につけます。 ・リーダースキル・コーチング・コミュニケーションを体系的に学びます！ ・悩みや課題について、あるある事例を通して考えます。得られたヒントを試したくなります。 ・「これからの私」を描きます！	6月23、30日 1回 2日間 定員 60名

○面接相談援助技術基礎講座

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
相談業務 に就いて 間もない 職員	<p>自らのコミュニケーションの在り方を振り返り、面接相談技術の基本を講義と演習で学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KP法(紙芝居方式)によるわかりやすい講義! ・ペアワークで面接技法の演習をします! ・今後の業務に活用できる実践力を高めます! 	<p>6月6日 1回 1日間 定員 60名</p>

○対人援助専門職講座

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
新任、 中堅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉の視点 ・ 対人援助の原則 ・ コミュニケーションの重要性 ・ 専門職にとっての専門性、価値観、倫理 等 <p>・3日間とも主に講義で、ソーシャルワークの考え方の基本について学びます。</p> <p>・対人援助の専門職として大切にしたい専門性・倫理等について、考え方とその視点の理解を深めます。</p>	<p>8月4日、8日、 25日 1回 3日間 定員 50名</p>

○ファシリテーション研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎編	社会福祉施設 職員、社協等 職員	<p>社会福祉施設で働くスタッフに必要な個人とチームの力を高めるコミュニケーションやファシリテーション技術を学ぶ研修です。効率的、効果的な会議の技法「ホワイトボード・ミーティング®」を学んで、信頼関係をベースとした合意形成や問題解決力を身につけることを目標とします。</p> <p>・「ホワイトボード・ミーティング®」の技法を基礎から学びます！ ・ワーク中心の2日間連続講座 ・ホワイトボードを使って実際に会議のファシリテーターとなって演習！ ・職員の意欲向上、チームカアップ、自身のキャリア形成につながります！ ・ワークで意見交換、交流を深めます！</p>	7月17、25日 1回 2日間 定員 50名 【集合】

○会議ファシリテーション技術ブラッシュアップ研修

フォロー アップ編	社会福祉施設 職員、社協等 職員で基礎編 を受講した方	<p>基礎編を受講した方、さらに会議ファシリテーションを身につけたい方を対象にスキルアップを目標とした研修です。</p> <p>基礎編で学びを実践していく上での課題をグループで共有し合い、改善点を見つけ、ご自身のスキルアップと仕事の効率化、職場でのコミュニケーション力の向上さらにはチームカアップにつなげましょう。</p> <p>・少人数制！実際の会議を進めます！ ・基礎編をオンラインで受講した方はリアル会議を体験し、学びを深めます！ ・<u>職員のモチベーションアップ！スキルアップ！</u> <u>コミュニケーション力の向上を支援します！</u> ・ワークで情報交換！和気あいあいとした雰囲気仲間づくりにも！ ・受講後の満足度の高い、大変好評の研修です</p>	2月（予定） 1回 1日間 定員 30名
--------------	--------------------------------------	--	----------------------------

地域福祉・共生のまちづくり研修

○地域福祉のコーディネータースキルアップ研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎研修	地域福祉の コーディネーター (福祉専門職) 例) コミュニティ ソーシャル ワーカー、 地域包括支援セ ンター相談員、 社会福祉協議会 相談員、 相談機関等の 総合生活相談員 等	<p>地域福祉を推進するために必要な知識 (地域福祉論、行政計画や当事者支援、個別 支援と地域支援の展開、地域におけるボラン ティア・市民活動の役割、地域における協働 実践等)を学び、実践力の向上を目指す。</p> <p>・これまで延べ1,266名(H16-R6)の方が 受講された大阪独自の研修です。 ・5日間の充実した研修プログラムと 関西を 代表する地域福祉の専門家による講義・演習 が受講できます。 ・地域福祉コーディネーターとして押さえて おきたいポイントを基礎から学べます。 ・5日目は集合開催です。4日間のオンライン 研修と組み合わせることでCSWの役割につ いて活発な意見交換や関係づくりが期待でき ます。</p>	<p>【オンライン】 7月2日 7月11日 7月18日 7月24日 【集合】 8月5日 1回 5日間 定員 70名程度</p>
専門研修		<p>【テーマ別】 時事的なテーマなど関心が高いテーマにつ いての講義やグループワーク等をもとに地 域支援の方法を学びます。</p> <p>・地域福祉コーディネーターとして知っておき たい制度改正等によって関心が高くなってい るテーマについて学べます(令和6年度のテ ーマ:「居住支援」)。 ・グループワーク等を通して、多職種・他地域 の現状や工夫を情報交換できます。</p>	<p>基礎研修終了以降 1回 10月 1日間 定員 40名 【オンライン】</p>

		<p>【事例検討】 テーマ別の地域課題の実践事例と講義をもとに地域支援の方法を学ぶとともに、地域福祉のセーフティネット構築を担う専門職間の連携・協働を深める。</p> <p>・多職種・他地域の悩みや工夫を情報交換 できます！ ・横のつながりを作り、知識を深めてスキルアップを目指します。</p>	<p>基礎研修終了以降 1回 11月 1日間 定員 40名 【オンライン】</p>
		<p>【応用①】 CSW活動等にとって重要な個別支援と地域支援のアプローチについて、支援や展開方法を学びます。代表的な事例を素材にして、参加者全員で検討し、普段の業務に活かせる知識や地域支援に関する幅広い視点の獲得を目指します。</p> <p>・大阪府内の最新の地域のCSW事例を集め、代表事例を選定し、参加者全員で検討します。 ・事前課題があり、研修終了後は、成果物を参加者に共有します。</p>	<p>基礎研修終了以降 1回 12月 1日間 定員 30名</p>
		<p>【応用②】 多様な民間の団体、行政機関も含めて一緒に包括的な支援体制づくり、地域支援に求められる理念や価値、技術について、講義と演習を通じて学ぶ。</p> <p>・地域福祉活動にとって重要な視点や展開方法等について、講義と演習を通して理解を深めます。 ・行政職員も含めて参加を呼びかけ、包括的支援体制づくりや重層的支援体制づくりに資する機会・場となることを期待しています。</p>	<p>基礎研修終了以降 1回 1月～2月 1日間 定員 30名</p>

地域福祉のコーディネータースキルアップ研修【専門研修】の
～おすすめポイント～

- ・主にコミュニティソーシャルワーカーやコーディネーターの役割を担う現任者で2年以上の経験を有する職員対象に実施している研修です。
- ・研修コースは、テーマ別、事例検討、応用①、応用②の4つの研修を実施しています。
- ・応用①②は社協職員やCSWを中心に研修を組み立てます。集合研修での事例研究、学び合いに重点を置き、事前課題や当日のワークをもとに応用①では、成果物を作成し、受講後の実践に活かさせていただきます。
- ・アンケートでも理解度・満足度がとても高いプログラムです。
- ・4つの専門研修のうち3つ以上受講されると修了証を発行し、より専門性を高めていただけるCSWマイスター研修へ参加できます。

○ソーシャルインクルージョン研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
福祉施設職員 (社会福祉法人等) 社協職員、 市町村担当者 福祉事務所等職員	<p>ソーシャルインクルージョンについての理解を深め、福祉関係者の役割について考え、福祉・共生のまちづくりに取り組む人材を養成します。</p> <p>・制度・分野ごとの「縦割り」では解決できない課題(複合的課題、制度の狭間など)がある中で、社会的孤立・社会的排除への対応、また、地域の「つながり」の弱まりによって生じるさまざまな福祉課題に取り組んでいる先駆的な報告を受けることにより、今後の地域共生社会の構築に資することで学びが深まります！ (令和6年度のテーマ:「更生支援と地域貢献」)</p>	<p>9月11日 1回 1日間 定員 80名</p>

○地域協働のための研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
福祉施設職員 （社会福祉法人等） 社協職員、 市町村担当者 福祉事務所等職員	福祉現場の実践において必要な、多職種連携や地域との協働について実践事例を通して考え、今後のセーフティネットの取り組みにおける連携・協働に生かします。 ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・「地域での連携・協働」について、実践を通じた解説で、施設職員としての地域での役割について学ぶことができます！	11月 1回 1日間 定員 60名

職種別研修

○保健師・看護師研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
老人・障がい施設の 保健師・看護師	<p>福祉施設の医療専門職として、専門知識を深めていただく研修です。災害が起きてしまった時に、福祉施設の看護師としての役割について学びます。</p> <p>・能登半島地震で被災した福祉施設で、災害支援の看護師として実際に活動された講師より、災害時の現状や、困りごとを学び、福祉施設の看護師だからできる備えを考えます！</p> <p>・保健師・看護師の受講者同士、情報交換ができます！</p>	<p>6月18日 1回 1日間 定員 80名 【オンライン】</p>
保育・児童施設の 保健師・看護師	<p>福祉施設の医療専門職として、専門知識を深めていただく研修です。</p> <p>・子どもへの「健康教育」をテーマに、元保育園保健師の講師より学びます。</p> <p>・保健師・看護師の受講者同士、情報交換ができます！</p>	<p>8月 1回 1日間 定員 80名 【オンライン】</p>

○栄養士・調理師研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
児童・ 保育	保育・児童福祉 施設の栄養士 ・調理師	保育所や児童福祉施設の子どもの食に関する問題について、その専門家を招き、必要な知識の習得と実践に活かせるスキルを学ぶ。 ・栄養士の皆さんの普段の業務に直結する関心のあるテーマを扱います。 ・大阪府内の他施設の栄養士の方とオンラインで一緒に学べる研修です。 ・受講者には講師の一押しレシピを紹介していただけます。	調整中 1回 1日間 定員 70名 【オンライン】
高齢・ 障がい	老人・障がい 施設の栄養 士・調理師	老人や障がい分野の施設の入居者の食に関する問題について、その専門家を招き、必要な知識の習得と実践に活かせるスキルを学ぶ。 ・栄養士の皆さんの普段の業務に直結する関心のあるテーマを扱います。 ・大阪府内の他の施設の栄養士の方とオンラインで一緒に学べる研修です。 ・受講者には講師のおすすめレシピを紹介していただけます。	調整中 1回 1日間 定員 70名 【オンライン】

○栄養士・調理師研修 意見交換会

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
児童・ 保育 高齢・ 障がい	保育・児童福祉 施設の栄養士 ・調理師	保育所や児童福祉施設の子どもの食に関する問題について、その専門家を招き、必要な知識の習得と実践に活かせるスキルを学ぶ。 ・栄養士の皆さんの普段の業務に直結する関心のあるテーマを扱います。 ・大阪府内の他施設の栄養士の方とオンラインで一緒に学べる研修です。	1月～2月頃 1回 1日間 定員 20名 【オンライン】

人権研修

○さまざまな人権問題に関する研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
福祉施設役職員	<p>今年度は「福祉サービス従事者に求められる人権の視点」について考え、現状や課題も交えながら知識を深めていきます。</p> <p>・福祉サービス従事者にとって、最も基本となる部分である人権の尊重、権利擁護を学びます。 ・普段から人権意識を高めて、より良い支援に役立てます。</p>	12月19日 1回 1日間 定員 70名

○ハンセン病回復者との交流・人権研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
府民・福祉施設役職員・市町村社協役職員等	<p>府内の研修会場から、国立ハンセン病療養所（調整中）をオンラインでつなぎ、現地から講演、入所者の講話をお聞きします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンセン病および療養所の現状と将来について ・ハンセン病の歴史と医療について ・国立ハンセン病療養所の歴史（現地） ・入所者の体験談等 <p>・歴史や現地の様子を、正しく、リアルタイムで知ることができる機会です。 ・ハンセン病をきっかけに人権について考えることを目的とします。</p>	調整中 1回 1日間 定員 30名

○当事者との交流・人権研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
府民・福祉施設役職員・市町村社協役職員等	<p>障がい児者や高齢者等の自立や生きがいづくり、社会とのつながりのため、地域との連携や先駆的取り組みをする施設・機関を訪問し、ソーシャルインクルージョンの視点を深める。</p> <p>・施設、活動訪問・当事者との交流</p>	調整中 1回 1日間 定員 20名程度

○人権感覚を豊かにするための研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
福祉施設に勤務する職員。	広く人権意識の醸成を図り、利用者本位の福祉サービスを資する目的とした研修です。	【オンデマンド】
①【全職員向け】 個人単位での申込	①【一般職員向け：個人単位】「ウクライナと日本をつなぐ『たすけあいの輪』～希望を持ち続けるために～」平和や多文化共生、助けあいの輪、人としてどう寄り添えるのかについて学びます。	①（全職員向け） 7月～8月 50日間
②【全職員向け】 個人単位での申込	②【全職員向け：個人単位】「生命の輝きに寄り添って」 (1)「医療と福祉の融合」に込めた思いや基本理念である『人間尊重の精神』、(2)創設期から『医療福祉の経営』創造の時代までの変遷、(3)末光氏自身の福祉人として、継承したい思いやこれからの夢、そして、福祉経営者として利用者や子どもたちに関わり、施設としてどう人権問題と向き合っていくかについて考える機会とします。	②（全職員向け） 9月～10月 50日間
③【一般職員向け】 施設単位での申込	③【一般職員向け：施設単位】 福祉施設の職員として、事業所内の全職員が共通認識をもって人権感覚を学び合う機会とします。 ・アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)を、身近なプリンセス像や血液型性格判断から学び、より公平で協力的な職場環境をつくり、個人と組織の成長につなげます。	③（一般職員向け） 【施設単位】 11月～12月 50日間
④【管理者向け】 個人単位での申込	④【管理者向け：個人単位】 福祉経営者として求められる人権の視点について、さまざまなテーマをとりあげ、考える機会とします。 ・オンデマンドで期間中いつでも視聴可能です。 ・③【一般職員向け】では申込施設の職員は、何人でも視聴でき、職場内研修にも活用いただけます！	④（管理者向け） 1月～2月 50日間

※施設階層別における人権研修

11月予定 5テーマの内2テーマを選択受講

各課程の概ね新任から中堅クラスを対象に、人権感覚豊かな福祉専門職の育成を目指し幅広く人権をテーマに学ぶ。

※スーパーバイザークラスにおける人権研修

2月予定 2テーマの内1テーマを選択受講

各ゼミ等の概ね指導的職員、リーダークラスを対象に、職場内における人権問題について考え、感覚豊かな福祉専門職の育成を目指し幅広く人権をテーマに学ぶ。

分野別

高齢分野研修

○老人施設課程

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎コース ※人権研修 対象	高齢者施設に勤務する勤続年数概ね1・2年目の初任者職員（非常勤職員含む）	介護職の大切な役割のひとつである“利用者の生命や健康を守る”に焦点をあて、初任者職員として押さえておきたい医療的知識について学びを深める機会とすることを目的とします。 ・高齢者の身体と病気の特徴等について理解を深める内容です。 ・生活支援者として必要な視点を学びます。	7月2日 1回 1日間 定員 36名
応用コース	高齢者施設に勤務する職員で、勤続年数概ね3年以上の職員（非常勤職員含む）	中堅職員に求められるコミュニケーションをメインテーマに、より相手に伝わりやすい伝え方や指導場面での対応方法、職員間の連携を円滑に行う工夫について考えることを目的とします。 ・専門職意識を高め、更なるコミュニケーションスキルの向上を目指します。 ・人材育成・定着にむけて学びを深め、施設に持ち帰り、実践できる内容を予定しています。	7月7日 1回 1日間 定員 36名
テーマ別 コース①	福祉施設に勤務する職員及び施設長が認めた職員（非常勤職員含む）	排泄ケアはいわゆる3大介護のひとつであり、自尊心、生活への活力、そしてすべての生活支援と深くつながっています。排泄ケアの専門知識を学び深めることにより、より質の高いサービス提供と職員の専門職意識を高める機会とします。 ・オンデマンド形式で開催予定。 ・お好きな時間に何度でも視聴いただけます！	9月～10月配信予定 1回 【オンデマンド】
テーマ別 コース②		調整中	調整中 1回 1日間 定員 36名

○高齢者施設ケアマネジメント研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
府内介護保険施設で 従事する 介護支援専門員	<p>施設ケアマネジメントの課題を理解し、利用者の立場や心理、状況について、共感的理解する姿勢を学びます。</p> <p>プログラムでは、①個別ケアと施設ケアマネジメントのあり方や②アセスメントとケアプランの結び付け方、③ケアプランの検証を行います。</p> <p>・府内で希少な高齢者施設ケアマネジャー対象研修です！ ・施設ケアマネジャーとしての悩みやジレンマ、普段の実践など有意義な意見交換、交流の機会となります。 ・架空の共通事例を扱い、模擬ケアプランの作成を通し、アセスメント力、ケアプラン作成力を養います。</p>	11月21、28日 1回 2日間 定員 30名

○介護技術の基本研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
福祉施設に勤務する 職員及び施設長が認 めた職員 (非常勤職員含む)	<p>介護職に必要な生活支援技術（食事・排泄・認知症ケア）の向上を目指した内容です。嚥下や排泄のメカニズム、認知症ケアの基本とBPSDへの対応に関する講義の他、講師による実演での解説もあります。</p> <p>・1コマ20分程度×6コマのプログラムです。 ・好きな時間に何度でも視聴いただけます！個人での視聴はもちろん、複数人での職場内研修にも活用できます。 ・昨年9月に配信した研修動画の再配信(同じ内容)です。</p>	5月19日～ 7月7日 1回 【オンデマンド】

障がい児者・救護分野研修

○障がい児者・救護施設課程

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎コースⅠ (通所コース) ※人権研修 対象	障がい児 者・救護福 祉施設に勤 務している 2年以下の 職員 (非常勤職 員を含む)	職員相互の横の連携を深め、積極的な情報交換も図りながら、障がい児者施設で働く初任者職員に求められる知識や技術を修得します。 ・障がい児者支援の専門性とは何か ・利用者主体の支援について ・支援者として大切にしたいこと	【通所】 6月12日、 6月19日 【入所】 6月12日、 6月30日 1回 2日間 定員 各30名
基礎コースⅠ (入所コース) ※人権研修 対象		・2日間の研修の中で、初任者の今だからこそ磨くことのできる専門性を身につけます。 ・2日目は通所コースと入所コースに分かれ、よりよい支援や楽しく働く大切さについて意見交換を重ねながら考える機会とします。	
基礎コースⅡ	障がい児 者・救護福 祉施設に 勤務してい る、基礎コ ースⅠを 受講された 方、または5 年以下で 研修内容に 関心のある 職員	よりよい利用者支援を目指し、専門性の向上や多面的な視点を習得し自分自身のステップアップを図る機会とします。 ・福祉の仕事に誇りを持つ ・相談支援と地域連携 ・利用者の権利を守るために職員個人や組織として大切な視点、専門的知識を学びます。 ・基礎コースⅠ受講後のさらなるステップアップの機会として是非ご活用ください!	10月20日 1回 1日間 定員 40名

<p>応用コース</p>	<p>障がい児者・救護福祉施設に勤務する職員で指導的立場職員（予定を含む）</p>	<p>現場で働く職員の育成と定着、職場づくりにおけるリーダーの役割について講義と実践報告をとおして学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成、職員間コミュニケーション ・【実践報告】リーダーに求められるもの ・スーパービジョンの視点から人材育成とチームワークについて学びます。 ・実践報告では同じ立場のリーダークラス職員からリーダーとして普段心がけていることや工夫を学びます。また、受講者間で、普段の業務で悩んでいることについて意見交換を行います！ 	<p>8月25日 1回 1日間 定員 40名 【オンライン】</p>
<p>テーマ別Ⅰ</p>	<p>障がい児者・救護福祉施設に勤務する職員 【施設単位での申込】</p>	<p>障がい者福祉施設のよりよい支援のために、虐待防止をテーマにした研修です。</p> <p>①大阪府による障がい者虐待防止法の概要、大阪府下の障がい者虐待の状況や、虐待防止に向けた取り組みを学びます。</p> <p>②支援者自身が心身ともに元気で、よりよい支援を実現するために、自分自身を思いやる「セルフコンパッション」を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンデマンドで期間中いつでも視聴可能です。 ・申込施設の職員は、何人でも視聴できます。 ・職場内研修にも活用いただけます！ ・必要なテーマを選択して視聴も可能です。 	<p>【第1回】 7月～8月 【第2回】 1～2月</p> <p>2回 各50日間 【オンデマンド】</p>
<p>テーマ別Ⅱ</p>	<p>障がい児者・救護福祉施設に勤務する職員で研修内容に関心のあるもの</p>	<p>障がい児・者施設で活用できる知識を経験年数問わず学ぶ機会とします。</p> <p>参加者の皆さんがより関心の高いテーマを設定し、主に、講義とグループワークによる研修を実施する予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者の声を受け、今回は「虐待防止」をテーマとした集合研修を開催いたします。 ・同じ悩みを持つ参加者との意見交換ができます。 	<p>12月 1回 1日間 定員 30名 【集合】</p>

○障がい児者施設専門ゼミナール

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
指導的職員 (3年以上の実務経験を有するサービス管理責任者等) ※人権研修対象	サービス管理責任者を対象に個別支援計画の実践に生かせるスキル、総合的力量(職員の力量形成のための土台づくり)を高めることをめざした研修です。 ・少人数制のゼミのため、一人一人の学びが深い! ・「意思決定支援」「身体拘束」「虐待防止」への対応を含めた支援の設計を学びます。 ・個別支援計画の悩みを、同じ立場の受講者同士共有し、共に学び合えます。	9月1日、 10月6日、 11月10日、 12月1日 1回 4日間 定員 24名

○障がい等福祉従事者研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
世話人	障がい児者のグループホームの世話人等	世話人に求められる役割や、利用者支援の基本的姿勢について学び、利用者の「望む暮らし」の実現に向けたより良い支援ができることを目的としています。 ・研修が初めての方にも、わかりやすく解説 ・障がい者のグループホーム現役職員の方による講義、事例紹介 ・他施設の方と情報交換できます!	6月2日 8月19日 2回 各1日間 定員 各24名
非常勤職員	障がい児者施設および救護施設の非常勤職員(パート含む)	障がい者施設に勤務する職員としての基本姿勢や利用者支援の視点について学び、専門性を高めた支援ができることを目的としています。 ・初任者の方からわかりやすく解説 ・障がい者施設現役職員の方による講義、事例紹介 ・午前は「基礎編」として講義を中心に支援の基本から学びます。 ・午後の「応用編」では、さらに学びを深めたい方向けに、他施設と情報交換しながら自身の支援について振り返る機会となります。	8月8日 2回 (午前・午後) 定員 24名

教育・保育分野研修

○教育・保育施設課程

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
初任者 クラス ※人権 研修対象	保育経験年数 3年未満の 保育士・ 保育教諭	より良い保育士・保育教諭になるために、 保育の基礎知識、職員同士や保護者との関係づくり について学びます。研修で学んだことを持ち帰り、 自信をもって楽しく保育ができることを目的とし ています。 ・不安や悩みを、同じ立場の新人職員同士で 意見交換できます！	5月12日、30 日、6月13日 1回 3日間 定員 30名
中堅 クラス	保育経験年数 概ね3～10年 の保育士・ 保育教諭	ミドルリーダーとしての役割を認識し、行動できる ようになることを目指します。また、合理的配慮に ついて理解を深め、障がいのある子どもだけでなく、 すべての子どもにとってより質の高い保育を保 障することを目標とします。 ・グループワークもあり、他施設の職員との 有意義な意見交換できます	7月1日、11日、 18日、24日 1回 4日間 定員 30名
リーダー クラス	①保育経験年 数5年以上～ 10年未満の 保育士・ 保育教諭 ②保育経験年 数10年以上 の保育士・ 保育教諭	保育現場のリーダーとして、園の円滑な運営に向け た視点と専門的知識の習得が必要です。より質の 高い保育を行うために、チームワークの良い働き やすい環境づくり、社会の変化も視野に入れた後輩 の育成などの能力を高めることを目指します。 ・同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・自分自身も他の職員も育ちあうための気づきを つかみましよう。 ・ストレスとの向き合い方や人材育成が学べます！ ・概ね、①と②で経験年数を区切って、同じくらいの 職歴の方で研修を組んでいるのも、おすすめポイント です。	11月5日、 17日 2回 定員 各30名

○保育士・保育教諭のための保護者支援・子育て支援連続講座

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
<p>保護者に対する 支援に関わる 保育士・保育教諭</p> <p>【保育士等キャリアアップ研修の対象】保育所等の保育現場において、当該分野に関しリーダー的な役割を担う者（当該役割を担うことが見込まれる者を含む。）</p>	<p>【保育士等キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援分野）】 子育ての現状や課題を知り、保護者支援・子育て支援の基本を再確認するとともに、保護者に対する相談援助、地域における子育て支援、虐待予防について学び、専門性を高めることを目的とします。</p> <p>・グループで事例検討し、実践力向上を目指します。 ・悩みや工夫を、他施設の職員と意見交換できます！</p>	<p>6月5日 7月3日 9月4日 10月2日 11月6日 1回 5日間 定員 30名</p>

○保育研修（テーマ別）

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
テーマⅠ	保育・児童関係施設に勤務する職員で研修内容に関心のあるもの	保育に必要なテーマについて学び、より質の高い保育実践につなげることを目的とします。講義とグループワークによる研修です。 Ⅰ. 虐待防止	8月 1回 1日間 定員 30名 【集合】
テーマⅡ	概ね勤続3年以上の保育士・保育教諭	保育に必要なテーマについて学び、より質の高い保育実践につなげることを目的とします。講義とグループワークによる研修です。 Ⅱ. 不適切保育防止	9月 1回 1日間 定員 30名 【集合】
テーマⅢ	概ね勤続3年以上の保育士・保育教諭	保育に必要なテーマについて学び、より質の高い保育実践につなげることを目的とします。講義とグループワークによる研修です。 Ⅲ. 子どもを尊重した保育	10月 1回 1日間 定員 30名 【集合】
テーマⅣ	概ね勤続3年以上の保育士・保育教諭	保育に必要なテーマについて学び、より質の高い保育実践につなげることを目的とします。講義とグループワークによる研修です。 Ⅳ. 保護者支援（相談援助）	12月 1回 1日間 定員 30名 【集合】
オンライン（Zoom）研修	概ね勤続3年以上の保育士・保育教諭	保育に必要なテーマについて学び、より質の高い保育実践につなげることを目的とします。Zoomを使用した講義とグループワークによる研修です。	11月 1回 1日間 定員 30名 【オンライン（Zoom）】

○保育士・保育教諭研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
保育・児童関係施設 施設勤務する職員 【施設単位での 申込】	（調整中）より関心の高い保育の質を高めるためのテーマを設定する予定です。 ・オンデマンドで期間中いつでも視聴可能です。 ・申込施設の職員は、何人でも視聴できます。 ・職場内研修にも活用いただけます！	調整中（9月以降予定） 1回 【オンデマンド】

○障がい児保育専門ゼミナール

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
概ね勤続 3 年以上の 保育士・保育教諭	障がい児保育について、各講師からの専門講義で学ぶとともに、実践のあり方について、障がいの理解や支援方法、発達状態・家族環境の把握等、事例検討します。また、講師からのアドバイスや事例の振り返りを通して、今後の支援の方向性について考えます。 ・受講者一人ひとり、自分の事例についてグループで検討します。講師からのアドバイスもあります。 ・同じような悩みを持つ職員同士で意見交換できます！	5 月～9 月 (8 月を除く) 1 回 4 日間 定員 24 名

○乳児保育専門ゼミナール

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
概ね勤続 3 年以上の 保育士・保育教諭	乳児保育について、各講師からの専門講義で学ぶとともに、実践のあり方について、受講者それぞれの困りごと等に基づき事例検討します。また、講師からのアドバイスや事例の振り返りを通して、今後の支援の方向性について考えます。 ・実際の保育についてグループで検討し、保育の質の向上を目指します。講師からのアドバイスもあります。 ・同じような悩みを持つ職員同士で意見交換できます！	6 月～9 月 1 回 4 日間 定員 24 名

児童分野研修

○児童施設課程

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎コースⅠ ※人権研修 対象	勤務経験 1～2年目	児童福祉施設の役割や現状と課題、関係機関との連携等、新人職員としての基本的知識を学び、施設職員としての専門性の意味を理解することを目的とします。 ・先輩職員の経験談やアドバイスあり ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・フォローアップ研修で半年後に振り返りを行います。(5月研修と同じメンバーでの再会！)	5月22、23日 及び2月 1回 3日間 定員 30名程 度
基礎コースⅡ ※人権研修 対象	勤務経験 3～5年目	児童福祉施設職員としての自分自身のキャリアや組織を考えることを学びます。専門性を向上し、中堅職員として期待される役割を担うことを目的とします。 ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・多面的な視点を通して自分自身のステップアップを図ります。	9月24日 1回 1日間 定員 30名
応用コース	勤務経験 5年目以上 リーダー クラス	組織のリーダーとしての役割・責任について理解し、自らの専門性の向上や職員育成に役立てます。また、感情のコントロール方法を学び、自分自身および子どもたちの心身の健康管理に努めるとともに、チーム力向上につなげます。 ・子どもの課題に向き合い、その理解とリーダーに必要とされる資質を学ぶことを目指します！ ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・「職員個人」だけでなく「組織」について改めて考える機会とします。	12月3日 1回 1日間 定員 24名

市町村社協研修

○市町村社協研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
新任職員	市町村社協 新任職員 1～2年目	5日間の研修を通して業務の基礎や土台となる知識や技術、視点について学びます。また、社協と地域の実践報告や社協先輩職員との意見交換を交え、社協職員として目指したい将来像や組織の一員としての自分自身を描くことを目指します。 ・社協の基礎知識（地域福祉、コミュニティワーク、ボランティアなど） ・職員に求められる基本姿勢 ・実践報告（小地域ネットワーク活動、地区福祉委員会など）等 ・講義や演習を通して同期の仲間とともに社協職員として必要な知識や視点について学ぶ研修です。	4月15日、 18日、23日、 5月7日、13日 1回 5日間 【集合・オンライン・オンデマンド】
中堅職員	市町村社協 中堅職員 5～15年目	事業や地域活動を具体的に動かす核となる中堅職員に求められる役割を学び、社協職員の実践スキルのより一層の向上を図ります。	調整中 1回 3日間
管理職 ※事務局長研修と同プログラム	管理職員 (事務局長・次長) および幹部職員 (部長・課長等) および、その他テーマに関心のある職員	・社協における組織運営 ・組織を活性化させるための視点 ・人材マネジメント 等 ・今年度より職場内研修にもご活用いただけるようになりました。 ・何度でも好きなときに繰り返し視聴できるオンデマンド形式(動画視聴型)です。 ・管理力の向上につながる内容で予定しています。	7月～9月 1回 【オンデマンド】
事務局長	事務局長 および概ね 就任2～3年 目までの新任事務局長 および、その他テーマに関心のある職員	・社協運営のための基礎知識 ・今後の地域福祉実践のための知識 ・人材マネジメント 等 ・今年度より職場内研修にもご活用いただけるようになりました。 ・何度でも好きなときに繰り返し視聴できるオンデマンド形式(動画視聴型)です。 ・ビジョンや目標の策定・推進を考える内容で予定しています。	7月～9月 1回 【オンデマンド】

民生委員児童委員研修

○民生委員児童委員・主任児童委員

大阪府、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市、吹田市の委託により、民生委員児童委員および主任児童委員の職務をおこなう上で、必要な知識および技術を習得することを目的とする。

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
新任民生委員 ・児童委員 および 主任児童委員 研修	新任の 民生委員 児童委員 および 主任児童 委員	<p>民生委員児童委員および主任児童委員の活動に必要な内容について学びます。人権や地域福祉などのテーマについて理解を深めます。</p> <p>・民生委員活動を始めるにあたって、知っておきたい基本的な知識や役割について学びます。 ・第1回は集合研修+動画配信、第2回は動画配信で開催します。 ・集合研修では同じ新任委員との交流ができ、動画配信では、活動の振り返りや地域で集まって視聴することも可能！繰り返しご視聴いただけます！ ・お好きな時間に視聴可能なので働きながら活動されている委員の方でも気軽にご受講いただけます！</p>	<p>①集合+動画 集合:6月23日 動画:6月~8月 1回 【集合研修・オンデマンド】</p> <p>②動画 9月~2月 1回 【オンデマンド】</p>
フォロー アップ研修	1~2 期目中 の新任の 民生委員 児童委員 および 主任児童 委員	<p>・新任研修で民生委員児童委員についての概要を学んだのち、本研修では実践報告やグループワークを通して実践的な部分を学ぶ。</p> <p>・令和4年度から始まった研修で、意見交換できる場を大切にしています。 ・先輩委員が府内の民生委員活動についての実践報告を行います。 ・他の市町村の取り組みを知ることができ、明日からの自分の活動に活かすことができます。</p>	<p>2回 各1日間 ①河南・泉州、 10月16日 ②北摂・河北、 10月31日</p>
中堅民生委員 ・児童委員 研修	2 期目を 終了された 委員 (地区委員 長を除く)	<p>(新任研修の科目をより深める内容) 民生委員活動や生活課題を要する住民への相談・支援活動について、中堅民生委員として必要な知識や役割について学ぶ</p> <p>・各地域の民生委員活動を支える中堅層の委員が集まり、受講者が同じ立場で活動や今後の課題について話し合います。</p>	<p>10月~11月 2回 各1日間 ①北摂・河北 ②河南・泉州</p>

民生委員・ 児童委員 地区委員長 研修	1期目（3年 目まで）の 地区委員長	よりよい地域づくりのための民生委員児童委員活動について考えます。特に、新任委員や人とながることの大切さを通して、ネットワークづくりにおける地区委員長としての役割について学びます。 ・新たに地区委員長になられた方向けの基礎研修として、役割や明日からの実践につながる知識が身につきます！ ・集合研修のため、他市町村の受講者と情報交換ができ、課題解決に向けてのヒントを一緒に検討します。	12月～1月 1回 1日間
リーダー 研修	2期目以上 の地区委員 長	リーダーの役割を担うために必要なノウハウを講義と事例を通して学びます。	※一斉改選年のため開催無し
主任児童委員 研修	主任 児童委員	地域の子どもたちとその家族を見守り、支援する中で、主任児童委員に求められることや役割について、講義と実践事例を通して学びます。 ・子どもたち自身が抱える課題や、子どもたちを取り巻く社会的課題について最新の情報を交えながら学びます！ ・事例を通して“主任児童委員の役割”を考え、実践につなげることが出来ます！	1月～2月 1回 【オンデマンド】
市町村 民生委員 児童委員 協議会 会長・副会長 研修	会長・ 副会長等	地域福祉や最新の福祉動向などについて、民生委員全般に必要な知識等を学ぶ。 ・集合研修にて開催！各市町村の代表同士で意見交換ができます。 ・この意見交換を通じて更なるネットワークの充実を目指します！	12月～2月 1回 1日間

その他

資格取得関連研修

○認知症介護実践研修実践者研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
<p>・介護現場実務経験2年以上で、認知症知識を修得している地域密着型サービスで従事している方で実務経験を有する方</p> <p>・認知症介護基礎研修を修了した方、あるいは同等の能力を有する方</p>	<p>高齢者介護実務者等に対し、認知症高齢者等の介護に関する実践的研修を実施することにより、認知症介護の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成し、認知症高齢者等に対する介護サービスの充実を図ることを目的に実施。</p> <p><i>講義・演習 6 日間と職場実習 4 週間を行うカリキュラムとなっています。</i></p> <p><i>グループワーク形式で行います。</i></p> <p><i>認知症ケアの専門性を高めたい方にお勧めです！</i></p> <p><i>案内・申込先・受講決定は管轄の市町村です。</i></p>	<p>6月～8月 11月～1月 2回 各6日間 定員 各72名 【オンライン】</p>

○小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	市町村から推薦のあった方	<p>認知症の人に対する介護サービスの充実を図るため、小規模多機能型居宅介護事業所において利用者及び事業の特性を踏まえた小規模多機能型居宅介護計画を作成するために必要な知識及び技術を修得することを目的に実施。</p> <p><i>・地域密着型サービスの指定基準により修了が義務付けられている研修です。案内・申込先は管轄の市町村です。</i></p> <p><i>・講義・演習 2 日間のカリキュラムです。</i></p>	<p>10月、3月 2回 各2日間</p>

○認知症対応型サービス事業

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
管理者研修	市町村から推薦のあった方	<p>認知症の人に対する介護サービスの充実を図るため、認知症対応型通所介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所及び認知症対応型共同生活介護事業所を管理・運営していくために必要な知識及び技術を修得することを目的に実施</p> <p>・地域密着型サービスの指定基準により修了が義務付けられている研修です。案内・申込先は管轄の市町村です。</p> <p>・講義・演習2日間のカリキュラムです。</p>	10月、3月 2回 各2日間
開設者研修	市町村から推薦のあった方	<p>認知症の人に対する介護サービスの充実を図るため、認知症介護に関する基本的な知識及び認知症対応型サービス事業の運営に必要な知識を修得することを目的に実施。</p> <p>・地域密着型サービスの指定基準により修了が義務付けられている研修です。案内・申込先は管轄の市町村です。</p> <p>・講義+他施設実習(1日間)のカリキュラムです。</p>	10月、3月 2回 各1日間

○介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
<p>大阪府内介護保険施設・事業所で勤務する介護職員等(1年以上の経験がある方を推奨)であって、不特定多数の医療的ケアを必要とされる方の支援をしている者。施設長が推薦した者であること。</p>	<p>医療的ケア研修(受講要件あり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義 50時間 ・演習: シミュレータ使用 口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内の痰吸引 胃ろう・経鼻経管による経管栄養 ・筆記試験 90%以上の正答率 ・実地研修 所属先の事業所で実施 1号研修または2号研修から選択して 実地研修を行っていただきます。 <p>※3号研修は実施しておりません。</p>	<p>6月~10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義 15日 (救急蘇生演習あり) ・演習 2日 ・筆記試験 <p>1回 18日間 定員 36名 【オンライン・集合】</p>

職場研修支援研修

○アウトリーチ型研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
社会福祉施設 2法人3施設以上によるユニット構成で実施（ただし、大阪民間社会福祉事業従事者共済会会員法人に限る）	社会福祉法人・施設が、より身近な地域で福祉人材の育成と定着をめざして主体的に実施する研修に対し、企画運営を支援します。 *開催時期・研修内容・講師等は、ユニットごとに異なります。	通年 ※募集時期 4～5月頃

府民・学生対象研修

○児童福祉施設で生活する子どもたちを理解する講座と施設での実習

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
児童福祉分野への就職希望または、関心のある大学・短期大学・保育士養成校の学生および社会人等	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護および施設種別の理解 ・子どもの権利擁護・対象者の尊厳の遵守 ・社会的養護を必要とする子どもの理解 ・家族への支援・地域との連携 ・社会的養護を必要とする子どもの生活における支援の理解と実際 ・里親制度の現状と課題 *2日間の施設実習体験 ・施設実習および実習後フォローアップ	10月～1月 講座7日間 実習2日間 1回 9日間 定員 40名